

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

各種スポーツ行事事業

スポーツ課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 各種スポーツ行事事業

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成なども行い、地域に根付いたスポーツの促進を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,574	11,574	10,972		602

主な支出内訳

・各種スポーツ行事事業

体育指導員報酬 1人	1,412
講師謝礼	532
県総合体育大会夏・秋季大会委託料	1,070
県総合体育大会冬季大会委託料	686
市町村対抗駅伝競走大会等委託料	183
各種目別市民スポーツ行事委託料	1,020
地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料	4,783
健康ウォーク委託料	375
鎌倉市演武大会委託料	110
生涯スポーツ普及事業委託料	300
スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料	326

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1) 身近なところで自主的に楽しみながらスポーツ、レクリエーションができるよう、魅力あるイベント等の開催や各種教室等を効率的に行う。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1) 自然を有効的に活用したマリンスポーツやノルディックウォーキング等の野外活動を実施した。 (2) ホームページへの掲載や指定管理者発行のスポーツ情報誌を年6回発行するなど周知を図った。 (3) 自治会や町内会へ出向き、主に高齢者を対象にスポーツ教室を開催しスポーツ振興を図った。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1) イベントや教室等市民の方が興味を持ち、参加意欲が上げられるよう常に考えているが、屋外の事業における参加者数は天候より増減が見られる。事業参加者数を指標の一つとしているが、見直す必要がある。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1) 市民ニーズにあったスポーツ、レクリエーション行事等の提供。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	様々なイベント、教室等を行っているが、十分な提供にはなっていない。各協会や体育指導委員、地区スポーツ振興会など地域との連携を図りながら、今後とも、市民のスポーツ実施率の向上を目指していく。		
担当課長氏名:		スポーツ課長 小池 忠紀	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	スポーツが与える様々な効果を考え、市民のスポーツ活動の普及を図るため事業の充実を図る。		
担当部名	生涯学習部長	部長名	金川 剛文